



中國學校、排日煽動教育

教育局分配書類ヲ持ツ  
教員三名逮捕デ發見

濟南警備隊ハ中國側警察ト協力シテ二十三日ニ移  
動調査ヲシタ結果呂國標及韓毓法ノ兩人ヲ逮捕  
シタ處皆政治訓練所、卒業デ歷城縣教育局長、  
辭令ヲ所持シ目下小學教員奉職中テ彼等ガ携  
帶セル教育局ノ分配書類第十七項ニ左ノ如キ猛  
烈ナル排日文句ガアツテ學校デハ之ヲ革命日讀  
ト稱シ毎日午前体操後ニ之ヲ讀ンデ排日ヲ煽

S 11102 0061

動スルノデアルト

一 汝等ハ何國人カ、 中國人。

二 汝等ハ何省人カ、 山東省。

三 汝ハ山東ヲ愛スルカ、 山東ヲ愛スル。

四 汝ハ中國ヲ愛スルカ、 中國ヲ愛スル。

五 山東ノ最大仇敵ハ誰デアルカ、 ムム人。

六 朝鮮ト臺灣、琉球ハ元來誰ノモノデアッタカ、 中國

ノモノ。

七 現在朝鮮、臺灣、琉球ハ誰ニ奪ハレタカ、 ムム人

ニ。

八 旅順口大連灣ハ何處ニアルカ、 奉天省ニ。

九 誰ニ強奪セラレタルカ、 日本人ニ。

一〇 二十箇條ヲ提出シテ我中國ヲ滅サントシタ者ハ誰

S 11102 0062

デアるか？ 日本人。  
二青島ヲ占領シテ膠濟鐵道ヲ管理スル者ハ誰デアるか、日本人。

三日本人ハ久シク山東及東三省ヲ占領セントスルノデアるか、汝等ハ知ツテ居るか、知ツテ居るか。

三最近濟南事件デ日本人ガ我同胞幾千人ヲ斬殺シタガ汝等ハ此レヲ忘レタカ、忘レハセヌ。

四日本人ハ濟南デ掠奪強姦ヲシタガ汝等ハ之レヲ知ツテルか、知ツテ居るか。

五吾人ハ日本、此ノヤウナ侵略ニ對シテ如何ニセバヨイカ、  
汝等ハ如何ナル方法デ彼等ヲ打倒セントスルか、我等ハ讀書ニ勉勵シテ革命ニ努力スベシ。

六汝ノ~~メ~~打倒ハ一時的ノ態度デアるか、堅忍持久。

七其外ニ何ノ方法ガアルか、死ンデモ日本品ヲ買ハズ死ンデモ日本ニ糧食ヲ賣ラヌコトヲ誓フ。

八日本人ノ人口只幾何デアるか、五千萬ニ過ギヌ。

九中國人ハ日本人ニ比シテ如何デアるか、數倍。

十中國人ノ土地ハ日本人ト比較セバ二十數倍。

十一日本人ガ多クナク土地モ少ナイソレデモ汝等ハ彼ヲ恐レルか、恐レヌ。

十二~~メ~~人ヲ打倒シテ中國ノ為メ雪辱スルコトヲ專ラ汝等ニ信賴ス知ツタカ、知ツテ居るか。

一分一秒モ忘レルコトハナラヌ。  
(濟南二十四日發陸軍省着電)

S 11102 · 0064

S 11102 0063

資料、忠考、小付、関係書類、入手、上、至急、送
付相成度

(原義用紙乙)

外務省

S 11102 0066

懸案

6.12.9/21

公文書案	件名 排日文書送付方依頼ノ件	受信人名 在濟南總領事館	發信人名 情報部	文書課發送
外務省	貴地駐屯才三師團參謀七堯參謀次長宛電報三課才二六五号一其一一其四記載、歴城縣教育局分配書類才十七項規定、革命日讀、貴地排日状況ヲ知ルル好個人	名込綴	淨書	大昭和四年五月參日
	原文並		正校(原稿)	附屬書
			(淨書)	

S 11102 0065

2 102

66 A/1/1012-51  
4/2,1112

通商局  
外 秘 第二課  
昭 和 四 年 五 月 三 日  
北 海 道 廳 長

昭 和 四 年 五 月 七 日  
同 業 組 合 代 表 名 出 頭  
陳 情 書 受 取  
官 澤 田 牛 麿

内務大臣望月圭介殿  
外務大臣田中義一殿  
農林大臣山本悌二郎殿  
大藏大臣三土忠造殿  
商工大臣中橋徳五郎殿  
指定廳府縣長官殿

日支貿易促進運動ニ関スル陳情書  
郵送越ノ件  
神戶海産物貿易同業組合

組合長 佐々木種三郎

石ハ本月一日管下小樽海産商同業組合長  
佐藤直三郎宛  
日支貿易促進ニ関シ濟南事件交渉解決以  
未今尙日貨排斥終熄セズ益々深刻化セシ  
トスルノ現況ニ鑑ミ過般神戸海産貿易同  
業組合ノ決議ニ基キ當局ニ対シ別紙添附  
ノ通り陳情書提出置キタルヲ以テ應援ア  
リ度也。趣キ一両日中ニ役員會ヲ開催  
合ニ於テハ一書面郵送有之接受小樽組  
ノ結果一應陳情スルトノ意向ナル由  
右及申通報候也。

S 11102 0068

S 11102 0067

(別紙寫) 陳情書

一 曰支國交の癥癘とさへ称せられたる濟南事件は政府当局の御盡力により本年三月廿四日を以て交渉整ひ円滑なる解決を見たるに至りたる事は唯我々対支貿易業者のみが喜に止らず元来親善なるべき日支兩國國民にとりて幸之に過ぎざるもの無之と存候

一 濟南事件は解決を一転機として日支國交は必ず也大に改善せらるべきもの其の貿易上は於ても少くも徐々々好転を見るものとして相当に期待されたるものなり御座候処尔来月餘一向改善の跡亦く最近の入報悉く非しとて事件解決前より比し寧ろ悪化の傾向さへ見え表面は兎も角日貨排斥の益々深刻化

しつ、ある中より看取せられ尚後と於ける我海陸産貿易に就て見るも昨今支那各地の積荷著るしく減したる等全く期待を裏切られ当業者の困憊寔々甚しきもの有之情況は御座候

一 昨年五月事件發生以来支那全土のみならず遠く南洋各地にまで波及せし彼の排貨に對し我々当業者は實は愚戦苦闘を續けつゝ其の堪へかたきを堪え忍びかたきを忍びて只管自重し来りたるもの畢竟政府当局の日夜専念せられつゝある國策遂行には支障をかりしめんとする一念茲に払ひしめらるるの外亦うざ候

一 されば濟南事件既に円満解決を告げたる今日排貨

S 11102 0070

S 11102 0069

の如きは直ち之を中止するべきものに拘らず今  
 尚依然として之を峻めざるのみならず國民政府ま  
 友辭を設けて何等之が取締の誠意を示さざるが如  
 き現狀を以ては最早我々當業者の堪えがたき處有  
 べきに對し對支國交の如何なる禍難を招来せし  
 む難計きと衷心憂ふるものに御座候。

一 政府当局に於かれども既に夫々御配慮被下度事と  
 拜察致候得共此の機を逸することなく國民政府を  
 して絶対の日貨排斥と禁止せしむる様今一段有効  
 にして適切なる御処置とられ度茲に臨時總會に  
 於ける滿場一致の決議に以て及陳情候也。

昭和四年四月廿六日

神戸海陸産物貿易同業組合

組長 佐々木種三郎

外務大臣 男 田中 義一 殿  
 商工大臣 中橋 徳五郎 殿  
 農林大臣 山本 悌二郎 殿

S 11102 0072

S 11102 0071

陳情電文

濟南事件調印後尚も日貨排斥は終熄せず  
 組員の困憊一方ならが洵に對支貿易止  
 憂慮に堪えず國民政府へ最重取締方を交  
 渉せられ度し臨時總會の決議に依り陳情  
 神戸海陸産物貿易同業組合  
 組長 佐々木種三郎

内閣總理大臣宛  
 大藏大臣宛  
 外務大臣宛  
 商工大臣宛  
 農林大臣宛

3

S 11102 0074

S 11102 0073



電信寫

70

局付

立

11.10.24

昭和4 六七二四 略天津 四月四日 後着 田

田代總領事代理

田中外務大臣  
第一一二號

濟南事件一週年紀念感想ト題スル五月三日大公報社説要旨  
一、本日濟案一週年紀念ヲ舉行スルハ政府ノ方針ト相容レサルカ如  
キモ吾人ハ遭難者ヲ悼ミ將來國民ヲ啓ムルカ爲ニ意義アルモノ  
ト思考ス濟案ハ國匪事件以來始メテ我國土ヲ外國軍隊ノ蹂躪ニ  
任セタルモノニシテ今ニシテ見レハ當時日本ノ出兵カ居留民保  
護ナル口實ヲ以テスル田中内閣ノ一種ノ政策ナリシヲ愈々明ニ  
セルモノナリ

ニサレド爾國民ハ當然提議スヘク今ヤ其ノ可能性アリ而トナレハ  
之ヲ妨害シ來レル日本一部ノ特殊勢力階級ハ冷靜ナル一線  
ノ爲漸次勢力ヲ失ヒツツアレハナリ日本國民カ直ニ過去ノ非ヲ  
認ムルニ於テハ濟南事件ヲシテ兩國間最後ノ不祥事件タラシム  
ルニ努力シ相互平等ノ國際常軌ヲ重ンシ支那ノ主權ヲ侵害スル  
カ如キ行動斷シテアルヘカラス支那ハ目下建設中ナレハ願望ノ  
中ニモ多少ノ變局ハ免レサルヘシ兩國ハ相互尊重ノ精神ヲ以テ  
斯ル變局ニ善處セサルヘカラス  
三、濟案發生後支那國民ハ雪辱ヲ計リツツアリ眞ノ雪辱ノ途ハ一時  
的ノ敵愾心ニアラスシテ不斷ノ奮闘ヨリ生スル革命ノ完成ニア  
リ濟案發生後ノ一年間ヲ顧ミルニ軍事ノ整理革命的政治ハ何ノ

程度迄功ヲ收メ得タルヤ、吾人ハ必ス國恥ナルヘキ根本原因ヲ除  
去シ最短期間内ニ廉潔有能ノ民主政治ヲ實現セサルヘカラス  
北平、上海、青島、濟南ニ轉電セリ

通商局  
高 秘 第六 號  
昭 和 四 年 五 月 六 日

昭 和 四 年 五 月 拾 日 接 受

京 都 府 知 事

大 海 原 重 義

京 都 府 知 事 印

内 務 大 臣 望 月 圭 介 殿  
商 工 大 臣 中 橋 德 五 郎 殿  
外 務 大 臣 田 中 義 一 殿  
警 保 局 長 横 山 助 成 殿  
警 視 總 監 官 田 光 雄 殿

日 貨 排 斥 二 関 ス ル 對 支 問 題 扱 議 會 開 催 件  
京 都 商 工 會 議 所 會 頭 大 澤 德 太 郎

調 査 初 任 法 學 博 士 毎 田 莊  
顧 問 博 士 末 廣 重 雄

三 名 一 昨 四 日 午 後 一 時 ヲ リ 京 都 商 工 會 議 所  
ニ 於 テ 日 貨 排 斥 問 題 二 関 ス ル 對 策 二 付 扱 議 ス  
ル 處 ア リ シ ガ 要 ハ 我 ガ 當 局 ガ 如 何 二 條 理 ヲ 盡 シ 至  
誠 ヲ 披 瀝 ス ル ト 魚 モ 倒 底 支 那 政 府 ノ 誠 意 ア ル 反  
省 ヲ 望 ム ベ ク モ ア ラズ 然 レ ハ 對 支 貿 易 二 直 接 重 大  
ナル 関 係 ヲ 有 ス ル 商 工 業 者 ト シ テ ハ 之 レ ガ 研 究 對 策 ヲ  
講 ス ル 事 ヲ 急 務 ト ス 故 二 京 及 神 名 古 屋 ノ 各 商 工 會 議 所  
會 頭 及 理 事 會 議 ヲ 開 催 シ 扱 議 研 究 ノ 上 具 体 意 見  
見 ヲ 日 本 商 工 會 議 所 理 事 會 二 提 出 シ タ ル 上 當 局 二 連  
接 セ ン ト ス ル 趣 ニ シ テ 之 レ ガ 實 現 ヲ 期 ス バ ク 奉 ル 本 月

S 11102 0087

S 11102 0086

十一日午後二時ヨリ京都商工會議所ニ於テ京阪神  
名古屋ノ各商工會議所會頭會議ヲ開催スル事ニ  
決定夫々出席方勧誘スル勢ニ有之  
右及申(通)報候也

S

11102 0088

厦門	福州	長沙	漢口	九江	蕪湖	南京	蘇州	杭州	上海	芝罘
四	四	三	三	三	三	三	二	三	二	二

外務省

(赤 押 紙) 4

4.3 S 11102 0329



青島	濟南	張家口	天津	北平	奉天	哈爾濱	第一支那側ノ排日取締約束	第二中央政府ノ取締諸措置	第三各地排日狀況(四月乃至五月上旬)	濟南事件解決後ニ於ケル排日取締狀況(四、五、一〇)
二	一	一	一	一	二	九	九	四	一	一

外務省

(赤 押 紙) 4

4.3 S 11102 0328

濟南事件解決後ニ於ケル排日取締状況

第一支那側ノ排日取締約束

山東出兵乃至濟南事件ニ起因スル支那側ノ反日運動ハ事件解決乃至撤兵ニ伴ヒ當然終熄ヲ期待セラルル理ナルカ尙事件解決ニ關スル文書中

(イ) 聲明書ハ兩國政府及國民カ該事件ニ伴フ不快ノ感情ヲ記憶ヨリ一掃シ以テ將來兩國國交ノ益々敦厚ナランコトヲ期スル旨ヲ述ヘ

(ロ) 交換公文中我方ハ國民政府ニ於テ我撤兵後全責任ヲ以テ在支邦人ノ生命及財産ノ安全ヲ保障スルニ於テハ二個月以内ニ撤兵スヘキ旨ヲ述ヘタルニ對シ支那側ニ於テハ國民政府ハ外人保護ノ責ニ任シ今後日本在留民ヲ保護スヘキコト當然ナル旨ヲ述ヘ

外務省

4.3 S 11102 0331

別表甲号

汕頭	乙	五〇
廣東	丙	四八
第四附頁	丁	四六
	戊	四四

外務省

4.3 S 11102 0330

會議録中王部長ハ

a、山東在留邦人ノ保護ヲ約シ差當リ國民政府ヨリ山東省政府ニ  
發令シ右命令寫ヲ芳澤公使ニ送付スヘキ旨述ヘ又

b、山東ハ勿論全支ノ排日排貨ノ嚴重取締ニ付誠意ヲ以テ其ノ責  
ニ任シ且中央黨部ヨリ各地方黨部ニ對シ排日排貨運動ヲ直ニ終  
熄セシムヘキ旨ノ密令ヲ發シ其趣ヲ通知越スヘキ旨ヲ述ヘ居レ  
リ

上記ハノaノ命令ハ三月三十日別紙甲號ノ通發令セラレタル趣ニテ  
四月八日王部長ヨリ芳澤公使ヲ代理セル在南京岡本領事ニ右寫ノ交  
付アリタルカ該文面ニハ單ニ外僑トアリテ日本居留民ト特記シアラ  
サリシヲ以テ岡本領事ヨリ訂正方申入タルカ支那側ニテハ一旦發セ

外務省

S 11102 0332

ル命令ヲ變更シ得サル趣ニテ種々折衝ノ結果四月十二日別紙乙  
號ノ通發令シ同十三日該寫ヲ送付越シ尙前記甲號命令寫モ其儘參考  
トシテ送付越セリ尙又ハノbノ密令モ四月二日發セラレタル旨同四  
日王外交部長ヨリ岡本領事ニ通知アリタルカ尙其ノ内容ハ人民ヲシ  
テ排日行爲ヲ爲サシメタル様措置スヘシト言フニ在ル旨述ヘタリ

外務省

S 11102 0333

(赤 梓 紙)

第一 中央政府ノ取締諸措置

一方各地ニ於ケル排日排貨ノ實狀ヲ見ルニ事件解決ト共ニ上海其他ニ於テ多少緩和ノ徵ヲ呈シタル外一般ニ改善ノ跡顯著ナラザリシヲ以テ芳澤公使並各地帝國外務官憲ヨリ國民政府當局並關係地方官憲ニ對シ屢次嚴重取締方ヲ要求シ來レルカ之ニ對スル國民政府當局等ノ態度ハ相當誠意ノ認ムヘキモノナルカ如ク今中央ノ措置振ヲ例示スルニ左ノ如キモノアリ

一 國民政府筋ハ三月中旬ヨリ下旬ニ亘リ南京ニ開催セラレタル國民黨第三次代表大會出席ノ代表殊ニ上海代表陳德徵、王廷松等ニ對シ反日運動終絶ノ内意ヲ含マシメタルモノノ如シ  
二 四月十二日南京中央黨部ハ各地方黨部ニ命令ヲ發シ特定國ヲ名指

外 務 省

S 11102 0334

(赤 梓 紙)

シテ排斥ヲ爲スコト及原産地如何ヲ問ハス貨物ノ差押、運搬妨害及賣却ヲ爲スコトヲ禁シタリ

一 行政院ハ河北省政府主席商榷ノ照會ニ對シ四月十八日附別紙丙號ノ趣旨ノ反日運動取締命令ヲ發シタリ

二 外交部亦右商榷ノ照會ニ對シ四月二十日頃反日運動取締方訓令スルト共ニ各地交渉員ニ其ノ内容ヲ通報シタリ

三 四月二十日附別紙丁號ノ趣旨ノ國民政府令發布セラレ二十三日ノ政府公報ニ掲載セラレタルカ之ニ關シ同政府當局者ハ在南京岡本領事ニ對シ此ノ聲明ニ排日ヲ禁ストセハ却テ民衆ヲ刺戟スルノ虞アリ苦心ノ有スル所ナル旨及時ニ排日事起ノ不繼ナル北平及福州ニ對シテハ右ヲ通令セル以外一本通令ニ基キ嚴重取締ヲ實行スヘ

外 務 省

S 11102 0335



キ一電報セル旨ヲ述ヘタリ

四月二十二日國民黨中央常務會議決議ノ結果各級黨部及各民衆團體ニ對シ非法行爲ヲ以テ他人ノ身體ノ自由及財産ヲ侵害スルコトヲ得サル旨通令セルカ外交部當局ハ右ハ黨部方面ニ前項國民政府令ノ徹底ヲ期スル趣旨ナル旨岡本領事ニ述ヘタリ

四月二十四日外交部當局ハ岡本領事ニ對シ反日會ノ不法行爲ハ行政機關ノ取締ノミニテハ不充分ナルヘキニ付刑事事件トシテ司法權ノ發動ヲ必要トスル意見ニテ二十二日王外交部長ヨリ行政院長ニ協議ノ結果右趣旨ノ訓令ヲ至急司法行政部ニ訓令ノコトナレル旨ヲ述ヘタリ

ハ外交部ハ前記ニ國民政府令發布ニ藉キ再應二十四日附各地交涉

外務省

S 11102 0336

員ニ對シ別紙戊號ノ趣旨ノ通令ヲ發シタリ

九當時漢口ニ在リタル國民政府主席蔣介石ハ四月十三日芳澤公使ノ命ヲ受ケテ之ニ排日取締方ヲ申入レタル在漢口桑島總領事ニ向ヒ中央政府筋ニ對シ速カニ反日運動取締方電命スヘント述ヘ次イテ

十六日既ニ中央政府ニ對シ至急取締方指圖シ置キタルヲ以テ近々相當ノ效果アルヘキニ付安心アリタシト述ヘタルカ尙兩回共急激ニ取締ノ實ヲ收メントスルハ對内關係上諸種ノ困難ナル事情アルニ付猶スニ幾分ノ猶豫ヲ以テセテラシトノ趣旨ヲ述ヘタリ

十、蔣ハ四月二十三、四日頃在北平商震及在上海警備司令熊式輝ニ對シ夫々反日取締方電命セリ

十一、國民政府參謀總長何應欽ハ四月二十五日岡本領事ニ對シ南京反

外務省

S 11102 0337

日會ニ關シ王外交部長ノ申出モアリ斷乎タル措置ニ出ルニ決心シ  
目下反日會ノ主謀者ヲ捜査中ニテ一兩日中ニ御希望ニ副フ様取計  
フヘク且目下中央黨部ハ改組計劃中ニテ自分ハ中央黨部副總副監  
ニ就任ニ内定シ居ルヲ以テ其ノ上ハ各級黨部ノ反日運動ニハ必ス  
適當ノ措置ヲ講スヘント述ヘタリ

外務省

S 11102 0338

第一各地排日状況（四月乃至五月上旬）  
右ニ關スル諸公館報告ノ要旨左ノ通

哈爾濱

五三紀念日ニハ學生團千五六百名ノ遊行アリ排日傳單ヲ撒布シタル  
カ氣勢揚ラス事故ナク解散シタリ支那官憲ハ我總領事館ヨリノ警告  
モアリ遊行ヲ阻止セムトセルモ手廻レニテ實效ナカリシカ其後國民  
政府ヨリ命令アリタル趣ニテ五四及五九紀念日ニハ遊行其他排日運  
動禁止ヲ手配シ居ル旨及三日貼布ノ排日的「ポスター」ヲ撤去セシ  
ムヘキ旨通知シ越セリ

五七、五九兩紀念日共學生一部ノ雲摩講演會開カレ一二支那紙ニ督  
勵ノ記事掲ケラレタル外何等目立チタル運動ナク無事經過

外務省

S 11102 0339

奉天

五月上旬ノ各國恥紀念日ニ際シ當地方官憲ハ對日關係ヲ顧慮セルト  
 團體運動ノ結果共產又ハ反動分子ノ策動ヲ誘致スルヲ恐レ表面的運  
 動ヲ嚴禁シ憲兵巡警ヲ増派警戒ニ努メタル爲メ九日東北大學等一二  
 學校ニ講演會アリタル外何等異狀ヲ見ス

(赤梓紙)ト

外務省

3.7 S 11102 0341

張東省特區行政長官ハ五月九日ハ本總領事ニ對シ南京ヨリノ電報モ  
 アリ今後學生ノ排日運動ハ嚴重取締ルヘキ旨述ヘタリ

(赤梓紙)イ

外務省

4.3 S 11102 0340

期待セル一方反日會ハ表面強硬ノ態度ヲ示シタルヲ以テ總商會ハ  
 五三當日ノ日貨封鎖ニ備ヘル爲自衛團ヲ組織對抗スル氣勢ヲ示シ  
 官憲モ嚴重取締ヲ爲セル爲反日會モ激烈ナル工作ニ出テス五月四  
 五日頃ノ報ニ依ルニ日貨検査ニ伴フ邦人營業妨害事故ハ數日來全  
 然終熄シ表面的運動停止セラレタル如ク尙支那側當局ハ宣傳標語  
 モ一兩日中ニ撤去スヘキ旨ヲ述ヘタルカ其後五月九日頃ノ報ニ依  
 ルニ五三紀念日無事經過後日貨検査ハ緩和ヲ見天安門其他ニ殘存  
 セル反日大標語モ七日商機ヨリ公安局長ニ對シ至急撤去方及今後  
 右標語ノ貼布嚴禁方命令セル結果右等標語中排日的部分ノ撤去  
 ヲ見過去半歳ニ亘リ熾烈ナリシ當地反日運動モ先ツ一段落ニ至レ  
 ルモノノ如シ

外務省

S 11102 0343

北平

イ、河北省政府主席商慶ハ現代理公使屢次ノ取締要求ニ對シ中央ヨ  
 リノ公電ナキ爲積極的措置ニ出テ得サル旨ヲ述ヘ居リ蓋當リ四月  
 十五日公安局ヨリ反日會ニ警告ヲ發セルニ止リ居タルカ十九日ヨ  
 リ二十四日ニ至ル間前記行政院、外交部及蔣介石ヨリ取締電報ニ  
 接シタル結果二十五日商慶ハ代理衛戍總司令ノ名ニ於テ軍警當局  
 ニ對シ中央ノ命ニ基キ(一)反日會ノ名稱變更(二)各種宣傳標語ノ撤去  
 (三)日貨検査ノ即時停止(四)五月三日ニ於ケル日貨封鎖ノ禁止ノ四項  
 ニ亘ル反日取締命令ヲ發シタルカ尙其後衛戍總司令部ハ中央ノ命  
 令全部ヲ新聞ニ發表シ一般ニ周知セシメタリ  
 ロ、前記中央命令ノ發表ニ依リ一般商民ハ感服ヲ開キ取締ノ效果ヲ

外務省

S 11102 0342

天津

イ、我總領事館ヨリノ屢次ノ取締要求ニ對シ交渉員、警備司令、市政當局等ハ中央ノ命令ナキ爲積極的措置ニ出ツルコト困難ナル旨述ヘ居リタルカ四月二十六日外交部ヨリノ通電及河北省主席商榷ノ訓電アリタルヲ以テ之ヲ新聞ヲ通シ周知方取計ヒタル外崔市長ハ目ヲ反日會幹部ニ右等電報ノ次第ヲ内示シテ自發的終熄ヲ促シ若シ反日會ニシテ應セサレハ官憲ニ於テ検査員ノ撤廢等取締ヲ實行スル意圖ナルコトヲ表明シタリ

ロ、四月二十日頃ヨリ排日的一「ボスター」及本糧漸次撤去セラレ月末ニハ殆ト影ヲ消メタルカ尙五月一日ヨリ日貨検査ノ緩和等ヲ見検査員ハ其地位ニ留ルモ實際上貨物ニ手ヲ觸ルルモノナキニ至レ

外務省

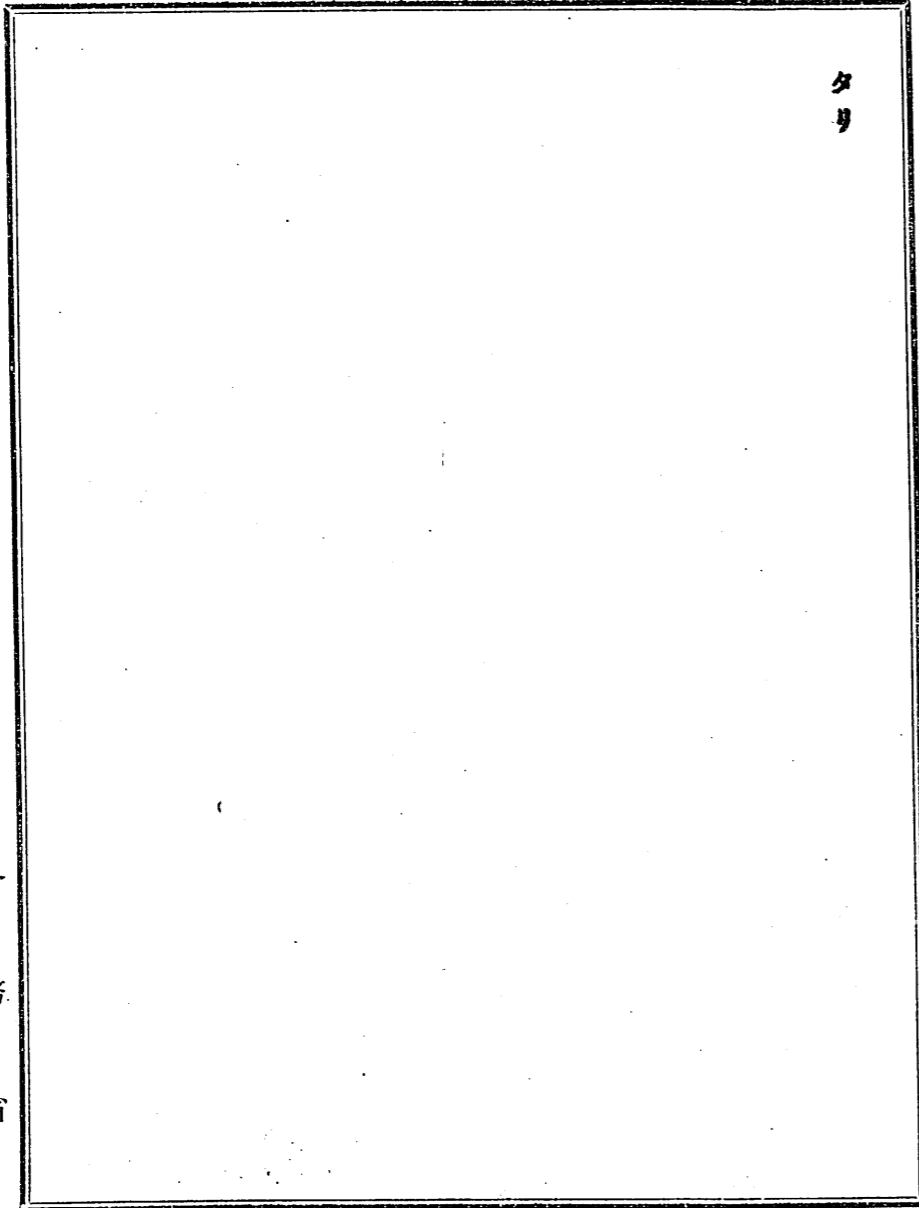
S 11102 0345

ハ、五月一日労働節及五三記念日モ衛戍總司令部ニ於テ屋外集合及游行ヲ事前ニ禁止シタル爲前者ニ在リテハ市黨部構内ニ労働者三百名ノ参集アリ後者ニ在リテハ反日會主催市民大會ノ外省黨部、河北勦匪司令部ニ於テモ夫々記念會開催セラレ各學校ハ休校シ一般市民ハ半旗ヲ掲ケタリ前記市民大會ニハ約一千ノ参集アリ激烈ナル反日演説アリタルモ游行ハ行ハレス尙當日ノ支那紙ハ一齊ニ反日的社説ヲ掲ケタリ

五四、五九兩記念日共市黨部ニ於テ各團體参加ノ下ニ型ノ如ク記念會舉行セル又五九當日ハ省黨部及反日會ニ於テモ記念會ヲ催セルカ執レモ氣勢揚ラス

外務省

S 11102 0344



タリ

(赤 林 紙) 4

外 務 省

4.3 S 11102 0347

ハ、五三記念大會参加者數千人ニ達シタルモ會後ノ遊行ハ軍警ノ嚴重ナル阻止ニ遭ヒ會衆ノ一部分カ之ニ参加シタルノミニテ且行脚區々ニシテ氣勢擧ラス官憲側ニテハ會場ニハ約千名ノ軍警ヲ派シ沿道ニモ多數軍警ヲ配置シ裝甲車ニテ交通ヲ斷ツ等外親上遠算ナキヲ期シタルモ牛永久的排日標語ヲ新ニ掲出セルモノ多數アリ又排日傳單印刷物等自由ニ頒布セラレタルモ一切干涉セス當日諸新聞排日記事ニ多大ノ紙面ヲ割ケリ

五七記念日ハ一二支那紙社説カ二十一個條約問題ヲ論セルノミ

五九記念日ハ市黨部ニ於テ紀念大會開催セラレ各團體代表約七十名参加會場及支那街ニ排日傳單撒布セラレタルモ一般民衆ハ氣樂セス平穩ニ經過二三支那紙ハ二十一個條取消ヲ叫ヘル社説ヲ掲ケ

(赤 林 紙) 4

外 務 省

4.3 S 11102 0346

濟南

イ、崔交渉員ハ外交部ヨリノ四月二十四日附排日取締訓令ニ接シ之  
 ヲ公安局ニ移牒同局ヨリ取締ヲ布告シ同布告ハ支那紙ニ掲載セラ  
 レタリ

ロ、五月一日労働節ニハ支那商民國旗及黨旗ヲ掲揚黨部主催ノ集會  
 一二催サレタルモ出席者少ク示威運動ナク平穩ニ経過セリ

國民黨濟南執行委員會ハ中央ノ命ニ依リ五月革命記念週ヲ實施ノ  
 コトトナレルニ付西田總領事代理ヨリ崔交渉員ニ取締方注意セル  
 カ一方委員會側ニテハ同交渉員ニ對シ五月紀念週ハ中央黨部ノ命  
 ニテ全國的ニ舉行スルモノニテ大會開催ハ中止シ得サルモ市街ノ  
 游行演說等ハ一切見合スヘントテ諒解ヲ求メタル由ナリ

外務省

S 11102 0349

張家口

五三紀念日ニハ黨部指導ノ下ニ學生労働者數百名ノ游行アリ朝鮮人  
 經營ノ委託號賣兼賣屋前ヲ通過ノ際群衆之ニ闖入本店及支店四個所  
 ノ建具家財ヲ破壊日支官憲ノ現場到着ノ頃ニハ群衆引揚ケ居タリ尤  
 モ右ハ純然タル反日行動ニ非スシテ經營者ニ對スル惡感ヲ紀念日ヲ  
 藉リテ爆發セルモノノ如シ

(赤梓紙)

外務省

S 11102 0348

五三紀念日ニハ城内中學校ニ紀念大會開催セラレタルカ參集者各  
 界代表約五百名激越ナル演説及傳單ノ撒布アリ  
 五四紀念大會ニハ前日ノ頗爾以外學生ノ參加約四百アリ模様前日  
 ト同様  
 三、四日共市内ニ黨國旗等ヲ掲揚セルモノ多數アルモ市黨部ノ勸  
 奨ニモ拘ラス之ヲ半旗トセルモノハ極メテ少數アリタルノミ傳單  
 モ市内ニ撒布セラレタルモノハ少數ニテ路上演説市街游行等一切  
 ノ屋外團體運動禁セラレ邦人ニ對シ不快ナル言動ナカリシモノノ  
 如シ  
 支那紙ハ紀念日ニ關シ何等矯論ヲ掲ケス

外務省

4.3 S 11102 0350

青島

五三紀念日ハ豫テ我方ニ於テ支那官憲ト聯絡嚴重警戒ニ努メタル結  
 果平穩ニ経過支那側官署ハ休業セス學校ハ全部休校追悼會ヲ催セル  
 モノアルモ支那官憲ノ出席取締ニ依リ激越ナル演説ナク静肅裡ニ散  
 會市内支那店舖ハ七割方休業喪章ヲ附セル國旗ヲ掲載セルモノアリ  
 學生聯合會ノ名ニテ掛日の傳單ヲ撒布セルモノアルモ游行等ナク日  
 本紡績會社方面職工出勤率平常通りナリ

(赤棒紙)

外務省

3.7 S 11102 0351



外務省

上海

イ、芳澤公使及重光總領事ヨリノ屢次ノ警告ニ對シ張市長、頗警備司令、金交渉員等執レモ取締方ヲ承諾シ居リ一方當地排日ノ指導者タル陳德徽ハ市教育局長ニ内命セラレ四月八日ヨリ執務セルカ右ハ反日會解散ニ伴フ幹部操縦及排日ノ急先鋒學生會ノ指導ニ對スル政府苦心ノ反映トモ見ラレ注意ヲ惹ケリ

ロ、反日會ハ四月四日救國會ト改稱シ日貨検査隊ノ事務モ閉鎖シタルヤノ報アリタルカ救國會ハ七日反日繼續ヲ宣言シ支那人通關業者カ日本品取扱開始ヲ決議セルニ對シ恐喝的警告書ヲ發シ又上流各地ノ黨部及救國會ニ好商取締、仇貨差押等反日運動續行方ヲ指示セル電報ヲ發スル等折柄好轉ニ向ハントスル氣勢ヲ頓挫セシメ

S 11102 0353

外務省

芝罘

イ、芝罘及龍口地方ハ特殊ノ政情モアリ國民政府ノ排日取締訓令五月初尙來ラサルモノノ如カリシカ同六日在濟南西出總領事代理ヨリ左記當地方ノ反日運動ニ關聯シ崔交渉員ニ對シ省政府ノ取締方ヲ要求セルニ同交渉員ハ出來ル限り右要求ニ副フ様手配方ヲ約シ又同七日及九日在南京岡本領事ヨリノ申入ニ對シ外交部當局ハ在芝罘交渉員及當地方實權者タル劉珍年及任應敏ニ對シ夫々取締方電訓スヘキ旨ヲ約シタリ

ロ、五三及五四紀念日ニハ當地方未曾有ノ學生團排日大游行行ハレタルカ差當リ森岡領事ヨリノ地方的交渉ニテ突發的事故ノ發生ナカリキ

S 11102 0352

其後救國會検査員ハ支那街要地ニテ見張りヲ爲ス等排日工作ヲ爲シツツアリ

一方救國會ハ從來總商會建物ニ占據シ來リタル處總商會ハ四月二十一日退去ヲ要求シ背カレサリシ爲二十四日來同建物ヲ閉鎖スルニ至リ兩者ノ葛藤ハ五月ニ入りテモ尙解クルニ至ラス救國會ハ市黨部ノ後援ヲ受ケ言論機關モ同方面ノ壓迫ノ爲總商會ニ不利ノ記事ヲ掲ケ居レリ

ハ、

ハ、天長節當日重光總領事「レセプション」ニハ有力支那官民多數出席シ市内ニハ從來斯ル機會ニアリタル排日の言動ヲ見ス極メテ平穩ニ過キ三十日新聞モ當地及東京南京濟南等ニ於ケル慶

外務省

S 11102 0354

祝振南京ニ於ケル日支融和交換状況ヲ掲載スル等對日感情ノ融和氣分ヲ充分ニ表示セリ

ハ、五月一日労働節ニハ労働記念大會開催セラレ集ル者約五百排日の言論アリタルカ游行ヲ爲サス公安局ノ警戒取締ニ依リ平穩ニ経過セリ

ハ、五月三日ノ五三記念大會ハ各方面ノ代表者約八百參集排日の言動アリタルカ無事散會當日ノ支那紙ハ大々的ニ排日宣傳ヲ爲シタルモ租界内ニハ何等ノ催ナク又支那街各所ニ形式的小規模ノ記念會及排日宣傳行ハレタルモ民衆大會游行等ナク公安局ノ警戒嚴重ナリシ爲市内ハ豫想以上ニ平穩

ハ、五月中ノ踏記念日ノ運動取締ニ付我方ヨリ嚴重申入ヲ爲セル

外務省

S 11102 0355

外務省

モ日貨ノ封存糾察押收ハ公然行ハレサルモ市黨部救國會學生會工  
 會等ハ依然排日宣傳ニ没頭シ且奧地方面ノ糾察熾烈ニテ抑留事件  
 頻出セルヤノ報アル爲メ大体ニ於テ日貨ニ對スル人氣漸次回復シ  
 一般的氣分好轉シツツアルニ拘ラス支那商ハ前途ヲ懸念シ一般ニ  
 氣鬱ノ状態ヲ感ケ居レルカ兩三日來排日記念日平穩經過及官憲ノ  
 取締法ニ依リ狀況幾分好轉氣配ヲ示シ居レリ

4.3  
 S 11102 0357

外務省

ニ對シ支那關當局ハ相當制限的ノ取締方針ヲ定メ市黨部ノ了解  
 ヲ取付ケタリ  
 6、五九記念日ニハ市黨部主催ノ記念大會ニ各界代表約三百名ノ  
 參集アリ其他各方面ニ形式的記念式舉行セラレタル外民國日報  
 ノ激越ナル排日宣傳アリ又排日の傳單及漫畫ノ撒布貼布アリタ  
 ルモ警備司令部ハ特ニ布告ヲ發シテ任意集會游行ヲ禁シ多數軍  
 警ヲ市中ニ配置シ臨時戒嚴ヲ布キ專ラ共產黨及反動分子ニ備ヘ  
 嚴重取締ノ舉ニ出テタル爲排日運動モ之ニ依リ熾盛セラレ平穩  
 ニ經過セリ  
 ニ、五月七日頃ノ報ニ依ルニ支那當局ノ指導取締ノ實績弗々乍ラ現  
 レ來リ積極的排日運動ハ殆ト屏息シ租界内ハ勿論支那街方面ト雖

4.3  
 S 11102 0356

外務省

蘇州

イ、反日會ハ三月十八日救國會ト改稱シ陣容ヲ新ニシタル觀アリ蘇州ハ勿論常熟等邊陲ノ地ニ至ル迄木糧ヲ設ケ濟南事件解決後モ一層日貨ノ檢査封存ニ努メ客年來事件解決迄ノ日貨封存七件ニ對シ爾後四月二十日迄ノ間ノ件數八ニ上レルカ一方事件解決カ支那官民ノ對日感情ニ好影響ヲ與ヘタルコト看取ニ難カラス

ロ、五月一日勞働節ニハ縣黨部ニ於テ記念大會開催サレタルモ左シタル不穩ノ舉動ナク五三記念日ニモ排日的傳單ノ撒布アリタルニ過キス

4.3  
S 11102 0359

外務省

杭州

イ、從來排日宣傳ハ相當執拗ニ行ハレタルモ實際運動ハ極メテ微温的ニシテ邦人及邦人取扱貨物ニ何等被害ナク殊ニ濟南事件解決後ハ宣傳片ヲ斷ヲ潛メ支那商ノ日本品取扱モ抬頭シツツアルカ一方反日會漸次組織ヲ完備シツツアリ

ロ、五三記念日ニハ省黨部ニ於テ記念大會開催會衆約三百反日的演說ヲ爲シタルモ無事散會他ニ排日的催シナシ

4.3  
S 11102 0358

外務省

戦シ又各方面ノ記念式行ハレ蔣介石、胡漢民等要人連其前ノ排日  
的演説アリ又自動車飛行機等ニ依ル排日傳單ノ撒布アリタルカ官  
憲ノ取締嚴重ニシテ遂行等ナシ

ニ、國民政府ハ中央執行委員會ノ訓令ニ依リ五三、五四、五九ノ三  
日ヲ國恥記念日トシテ之カ記念方法ニ付スル心得ニ付通電ヲ發シ  
右ヲ三日ノ政府公報ニ發表シ居レルカ右心得ノ内容ハ極メテ制限  
的ノモノニシテ努メテ隱微ナル經過ヲ計ルル型アリ

4.3 S 11102 0361

外務省

南京

イ、首都反日會ハ濟南事件解決後モ強硬ノ態度ヲ持シ反日會ノ名稱  
變更ニ付上海市黨部ヲ非難スル等形式的ニハ氣勢ヲ揚ケ居リタル  
ヲ以テ國民政府當局ニ對シ岡本領事ヨリ嚴重抗議セル處外交部ハ  
反日會首腦者ニ對シ反日工作停止方ヲ提議スル所アリ一方參謀總  
長何應欽ニ於テモ嚴重取締ノ意向ナル旨四月二十五日岡本領事ニ  
語レル次第前述ノ如ナリ

ロ、一方右南京ニ於ケル反日運動ハ形式及組織上ノ存在ニテ實質上  
裏面ニ於ケル日資取引ハ支障ナキモノノ如ク鎮江方面モ同様ナリ

ハ、五月一日勞動節ハ市中平常ト變ラス五三記念日ニハ一兩日前ヨ  
リ排日傳單撒布セラレ當日ノ支那紙ハ激越ナル宣言吐露等ヲ揭

4.3 S 11102 0360

外務省

九 江

イ、五月六日市長ハ領事館員ニ謝シ今般東京政府ヨリ省政府ニ地方  
 反日會及支部ノ反日運動ヲ中止セシムル電報アリ。日省政府ヨ  
 リ市政府及市支部ニ傳達シ來ルカ具體的方法ニテハ未タ明示  
 ナキヲ以テ茲ヨリ自分ハ反日會員ヲ招致シ反日運動ヲ行ハサル  
 原由ヲ家ムル候リナル旨語レリ

ロ、五三紀念日及日露協約反日會館ノ氣勢ハ尙思取崩ノ關係ニテ頗  
 ル激進的ニテ五七紀念日モ市支部ニ於テ黨員ノ形式的集會ヲ見タ  
 ル以外同會館ナク又海軍モ取崩セラレズ

43 S 11102 0363

外務省

無 獨

イ、四月中反日會ハ經南事件解決スルモ反日運動ハ依然繼續スヘシ  
 ト稱シ本<sup>橋</sup>ヲ増セシ検査員ヲ要請ニ配置シ又新聞紙上排日的歌謠  
 漫罵標榜ヲ懸賞募集スル等ノ舉アリタルカ其他一般官民ノ對日惡  
 感ハ漸次緩和シ月末ニ近キ反日會幹部ノ辭職街路上本<sup>橋</sup>ノ撤廢等  
 アリ又交渉員ノ態度ニ微スルモ政府ノ取崩漸次加ハリツツアルモ  
 ノト認メラル其後五月上旬ニ入りテモ日貨外國品ノ御留時々行ハ  
 一層ルモ趨勢下火ヲ通り支那商中弗々暗ニ日貨ノ輸入ヲ爲スモノ  
 アルカヨシ

ロ、五三、五九紀念日ニハ反日會主トナリ相當排日氣勢ヲ顯リタル  
 モ官報ノ取崩行前キ平穩ニ経過セリ

43 S 11102 0362

漢口

イ、漢口ノ反日運動ハ水案ノ關係上特ニ猖獗ヲ極メタルカ四月上旬武漢派ノ没落蔣介石ノ入市ト共ニ租界周圍ノ糾察隊ハ四散シ租界出入ノ支那使用人人力車等モ常態ニ復シ邦人工場モ全部運轉ヲ開始シ埠頭荷役モ支障ナク行ハルルニ至レルノミナラス支那紙モ一齊ニ排日記事ヲ掲ケサルニ至リ一方反日會ハ首腦者ノ分散アリ又中央接管委員會ニ引繼カルル等内部ノ動搖アルノミナラス蔣介石ノ對日方針ニ氣兼ねシ組織的排日行爲停止セラレタル觀アリタルカ四月中旬上海方面ノ排日繼續ノ報ニ刺戟セラレタルト官憲多忙ノ爲取締ニ充分ノ手ヲ盡シ得サルコト反日會ノ雜聲ニ於テ折ニ解レ氣勢ヲ舉ケントセルコト等ノ原因ニテ商取引等ノ好轉ニ頓挫ヲ來

外務省

4.3 S 11102 0364

セル觀アリ

四月下旬ニ入り反日會ハ中央接管委員ヨリ更ニ臨時整理委員會ニ引繼カレタルカ同月末ニ於テハ日貨検査亦餘程緩和セラレシ觀アリ日貨ノ勵キモ漸次活潑トナレリ  
尤モ此間小口ノ日貨検査ハ間々行ハレ桑島總領事ヨリ其都度嚴重抗議シ居レルカ四月二十四日蔣介石ノ退去後ハ競分事例ヲ増シ五月四日モ運搬中ノ邦商所有綿糸十二梱日貨検査員ノ爲強奪セラレタル事件アリ總領事ヨリ交渉員及劉市長ニ返還方嚴重交渉中ナルカ兩人共責任ヲ以テ速ニ解決スヘキ旨述ヘ居リ一方五月九日在南京岡本領事ヨリモ外交部ニ對シ交渉セル處外交部當局ハ即時返還方交渉員ニ嚴達シ又黨部ヨリモ發令方取計フヘキ旨述ヘ居レリ

外務省

4.3 S 11102 0365

外務省

五七記念日ハ殆ト何等計劃ナク無事経過  
 五九記念日ハ市黨部中心トナリ盛大ナル記念會舉行ノ計劃ナリシ  
 カ衛戍司令部ハ計劃縮小ヲ命シ屋外示威運動ヲ禁止セル結果當日  
 ハ市黨部ニテ開催參加者各界代表約三百型ノ如ク進行排日演説ア  
 リ當日排日傳單標語及新聞ノ排日論說相當多數ナリシカ一方市内  
 ハ臨時戒嚴ト稱シ各要所ニ武装兵ヲ配シ軍人ノ外出ヲ禁シ小學校  
 ニハ休暇ヲ許シタルモ商店工場ハ休業セシメス尙半旗ヲ掲ケシメ  
 タリ

43  
 S 11102 0367

外務省

ロ、官憲側ニ於テハ廣西派没落以後日淺ク共產黨ハ絶ヘス策劃ノ渺  
 ヲ窺ヒ居レル關係ニ鑑ミ五月中ノ各種記念日等ニモ相當嚴重取締  
 ノ方針ナルモノノ如シ  
 五月一日労働節ニハ屋外ノ催シヲ禁シタルカ市黨部主催ノ記念式  
 ハ出席者各方面代表約五百ニテ平穩裡ニ散會當日撒布ノ傳單ニモ  
 特ニ日本ヲ目標トセルモノナシ  
 五三記念日亦屋外ノ民衆示威運動全然ナク僅カニ反日會及市黨部  
 指導ノ下ニ總商會ニ於テ各界代表參加ノ記念式アリタルノミナリ  
 シカ當日市内ニ撒布セラレタル傳單等相當多數ナリシニ依リ桑島  
 總領事ヨリ交渉員ニ抗議セルニ對シ同員ハ五三記念取締方針カ當  
 日間際ニ決定シタル爲行違フ生シタル旨釋明シタリ

43  
 S 11102 0366



外務省

五四紀念日何等催シナシ  
 五七紀念日新聞ニ排日宣傳ノ掲載アリタルノミ市中全ク平日ト異  
 ラス  
 五九紀念日ハ中央黨部ノ指令ニ基キ省黨部主催ニテ紀念式舉行參  
 會者各方面代表約百名排日演説アリタルモ戶外運動ナク市内平穩  
 ニ経過各種宣言發表セラレ執レモ對日經濟絶交ヲ強調シ居レリ

4.3 S 11102 0369

外務省

長沙  
 イ、濟案解決後モ別段緩和ノ狀認メラレサルニ付四月二十六日糧谷  
 領事ハ蔣介石及何健ニ右取締方及五月中ノ諸紀念日ノ運動取締方  
 申入レタルニ蔣ハ之ヲ快諾シ直ニ何ニ對シ右嚴重取締方命令シ其  
 後何ハ相當誠意ヲ以テ取締ニ當リ居ルモノノ如シ  
 ロ、五三紀念日ハ反日會中心トナリ盛大ナル紀念大會開催ノ豫定ナ  
 リシカ省政府取締ニ依リ各界代表者數十名參集簡單ナル學式アリ  
 タルノミ學校ハ當局ノ命令ニテ平日通授業ヲ行ヒ市中國旗ヲ掲ケ  
 タルモノアルモ牛旗ナク工場ニテ學式ノ時刻ニ汽笛ヲ鳴セルモノ  
 二三ニ止マリ市内平日ト異ラス反日會ノ計劃組織ニ歸シタルカ尙  
 同日反日會ハ五三慘案紀念碑ノ定礎式ヲ舉行セリ

4.3 S 11102 0368

41

外務省

ラレタリ

五月一日労働節大會ハ省黨部主催ニテ集合人員約三十アリシモ特ニ排外的示威ナク無事故會

五三紀念大會亦省黨部主催ニテ行ハレタルモ雨天ヲ手傳ヒ左シタルコトナシ

五九紀念日ニハ省黨部主催ニテ男女學生軍人武裝巡警等約五十集合演說後遊行アリタルモ大雨ニテ氣勢衰ラズ黨部學校ハ休業商店亦省黨部ノ強制ニテ半日休業諸新聞ハ反日的記事ヲ掲載反日會ハ新排日標語ヲ掲ケ大々的宣傳ニ努ム

43 S 11102 0371

40

外務省

福州

イ、四月二十五日省政府當局ハ田村總領事ニ對シ中央ノ訓令ヲアリタルヲ以テ(イ)濟案解決ニ伴ヒ中日國交ノ圓滑ヲ計ルヘキ旨省内各縣長ニ訓令シ又(ロ)反日會ノ民衆運動取締ニ付テハ省黨部ト打合中ニテ省民ニ對シ說示ニ力メツツアルニ依リ追々停止スヘク尤モ職外ノ行動ハ當然取締ルヘク又在苗邦人ノ生命財産ヲ保護スルコト勿論ナル旨ヲ述ヘタリ

ロ、反日會ハ四月中旬救國會ト改稱引續キ排日貨勵行ヲ決議シ又地方ニ於テハ日貨差押行爲依然行ハレ省政府ノ命令徹底セス

ハ、大長節當日總領事「アトホーム」ニハ支那側國民各方面ノ代表殆ト洩ナク參集官民一般ノ對日感情最近者シク緩和セルコト認メ

43 S 11102 0370

外務省

レタリ

五九紀念大會ハ各界委員主催ニテ八十團體五十名ノ参加アリ開會  
後遊街行ハレタルモ官憲ノ警戒嚴重ヲ極メ無事經過市内平穩

(赤 紙) イ

43 S 11102 0373

外務省

廈門

イ、寺島領事ヨリノ取締要求ニ對シ四月二十二日交渉員ハ中央ノ命  
令ナキ島現在以上ノ取締困難ナル旨述ヘタルカ次イテ二十六日前  
日外交<sup>部</sup>ヨリ排日取締方電命ニ接シタルヲ以テ林海軍司令トモ協  
議ノ上至急反日會ヲシテ一切ノ反日行爲ヲ停止セシムル心願ナル  
旨旨明シタルカ五月六日海軍司令ハ右外交部電命ヲ内容トセル布  
告ヲ發シタリ

ロ、糾察隊ハ五月一日以來出動シ居ラサル模様ナリ

ハ、五三紀念日ニハ縣黨部主催ノ紀念大會ニ約四千名ノ参加ヲ見聞  
會後市中遊行アリタルカ官憲ノ警戒嚴重ヲ極メ平穩裡ニ解散セリ  
尙當日市中一般休業セルモ折柄入港ノ日本汽船ノ荷役ハ無事行ハ

(赤 紙) イ

42 S 11102 0372

外務省

状況ニアリ

ハ、五月二日頃ニハ日本船ノ荷役支障ナク行ハレ支那商々本邦發送  
地ニ荷物積出方請求シツツアリ

ニ、五三紀念ハ五四及五九紀念ト合併五月八日中山公園ニ民衆大會  
開催ニ決定シ居リタルモ竊意ノ禁止ニ依リ市黨部ニ於テ各界代表  
大會ヲ開催百二三十名ノ出席者アリシノミ三日新聞ノ休刊アリ九  
日亦學校官廳及新聞社等休日トシ學校ニハ「五九」紀念ノ講演ア  
リ其他時局ノ目的モアリテ市内ノ状況平常ト異ラヌ

43 S 11102 0375

外務省

汕頭

イ、別府領事ヨリ屢次取締ヲ要求セルニ對シ交渉員ハ市黨部ヲ通シ  
對日會ニ對シ取消勸告的文書ヲ發シ又對日會押收ノ邦商所屬貨物  
ノ反逆ヲ計ル等ノ措置ニ出テタルカ四月二十九日三十日ニ亘リ交  
渉員ハ外交部及廣東交涉員ヨリ夫々對日會取締方ノ命令ニ接シ其  
他ノ機關ニモ同様訓令アリタルモノ如シ

ロ、對日會ハ四月中旬日貨總封印ヲ計測セルカ總商會方面ノ反對運  
動致テ奏シ四月二十四日市民訓會ハ對日會ニ總封印停止ヲ命スル  
ト共ニ對日會ヲ取消シ救國會ニ改組方命令シ五月二日對日會ハ市  
民訓會ニ依リ接收セラレ日貨検査即日停止シ一方救國會組織準備  
中ナルカ其ノ對日行動ニ付テハ未タ決定セス排日ハ一先ツ打切ノ

44 S 11102 0374

廣東

イ、對日會ハ四月十五日限り一切ノ積極的行動ヲ停止シ殘務整理ノ爲救國會ト改稱スヘキ旨十三日布告ヲ發シタルカ二十二日ノ大會ニ於テ解散ヲ決議シ三十日省市兩黨部委員ヨリ成ル接收委員ヲ引續キ名實共結末ヲ告ケ五月初ニ於テハ一切ノ排日貨運動停止ノ狀願ニ在リ

ロ、四月中旬以來日貨ノ動キ漸次順潮トナレリ  
ハ、五月一日労働節及五三紀念日何レモ反動派ノ擡頭ヲ恐レ野外遊行、傳單ノ撒布ヲ嚴禁シ省市黨部主催トナリ各界代表ノ紀念會ヲ開キタルノミナリシカ三日ノ支那紙ハ大部分我方ニ對スル不滿ノ記事ヲ掲載シ殊ニ國民新聞社説ノ如キ我カ皇室ニ對シ不敬ニ亘ル

外務省

4.3 S 11102 0376

首ヲ爲シ居リタルヲ以テ矢野總領事ハ直ニ朱交沙員及王公安局長ニ對シ嚴重抗議セルニ兩人共遺憾ノ意ヲ表シ同日省政府會議ニ提議シテ適當ノ措置ヲ講スヘキコトヲ約セリ其後省政府ノ措置ニ依リ同新聞ハ六日紙上ニ「皇室」ハ「單國」ノ誤リナル旨大活字ニテ訂正スルト共ニ交沙員代理矢野總領事ヲ來訪本件ハ全ク無知ナル一新聞記者ノ過失ニ起因セルモノナルコト判明セルニ付同社ニ嚴重戒飭ヲ加ヘ一般新聞社ニ對シテモ將來ニ及レ警告シ置ケリトテ鄭重ニ遺憾ノ意ヲ表セリ

外務省

4.3 S 11102 0377

者タル商工業者ハ依然之カ繼續ヲ望ミ居ルコト  
 等ノ原因ニテ之カ終熄ハ迅速ヲ期シ難ク蔣介石、王正廷其他支那側  
 責任當局モ取締ニ付相當誠意ヲ示シ居ル一方之カ實效ヲ擧クルニハ  
 多少時日ノ猶豫ヲ藉サレタキ旨ヲ述ヘ居ル次第ニテ之ニ對シ我方ト  
 シテハ今後共各地ニ於テ交渉員其他官邊又ハ民間有力機關ニ嚴談ス  
 ル外蔣介石其他要人ニ對シテモ交渉ヲ行フ等アラユル手段ニ依リ排  
 日ノ取締ヲ行ハシムルコト必要ナルハ勿論他面此際事端ヲ醸シ排日  
 ノ口實ヲ與ヘサル様慎重事ニ當ルト共ニ飽達合理的態度ヲ持シ同情  
 ト理解トヲ以テ支那側ニ對シ且溢リニ支那側ニ惡感ヲ抱カシムル如  
 キ我方言論ハ其ノ支那ニ於ケル反響大ナルニ鑑ミ之慎ムコトヲ適當  
 トスヘシ

外務省

4.3 S 11102 0379

第四附言  
 要之濟南事件解決後各地ニ於ケル支那側ノ對日感情融和ノ跡アルハ  
 否ムヘカラス排日排貨運動モ一進一退ハアルモ漸次好轉シツツアル  
 モノト謂ヒ得ヘク只  
 イ、反日運動即愛國運動視セラレ名分上民心ニ適スルモノアルコト  
 ロ、今次運動ノ組織全國的且存在長期ニ亘リ根底固マレルコト  
 ハ、從來國民政府ニ於テ運動ヲ放置シ對日交渉、民心操縱等ニ利用  
 セル行緊リアルヘキコト  
 ニ、今日ニ於テモ本運動ハ左派分子ノ國民政府反抗其他擾亂方法ト  
 シテ好個ノ手段ナルヘキコト  
 ホ、從來排日貨ニ依リ私利ヲ得タル職業的排日分子又ハ日貨ノ競争

外務省

4.3 S 11102 0378

外務省

(乙號)

四月十二日國民政府發山東省政府

孫主席宛電報(極秘)

濟南事件解決シ日本ハ既ニ撤兵ヲ承諾セリ山東在留外人ハ地方官憲ヨリ責任ヲ負ヒテ保護スヘキ旨ハ三十日既ニ電訓シ置キタル處該省ニ在ル日本居留民ハ其ノ<sup>教</sup>疎最モ多キ故所管官廳ヲ督勵シ特別注意ヲ拂ヒ保護ヲ加ヘラレムコト必要ナリ國民政府十二日印

S 11102 0381

外務省

(甲號)

三月三十日國民政府發山東省政府

孫主席宛電報(極密)

濟南事件ハ既ニ交渉解決シタル處總テノ山東在留外人ニ對シテハ省政府ヨリ各所管官廳ヲ督勵シ切實ニ保護シ租漏ニ依リ口實ヲ賂ササル様セラレ度シ

S 11102 0380

外務省

(丁號)

四月二十日附國民政府令

世界各國ノ人種ハ等シク法律ノ保障ヲ受ク此ノ訓政開始ノ時ニ當リ  
法治ノ基礎ハ速ニ宜シク確立スヘシ凡ソ中華民國法權ノ管轄内ニ於  
テハ個人タルト團體タルトニ論ナク等シク非法行爲ヲ以テ他人ノ身  
體ノ自由及財産ヲ侵害スルコトヲ得ス違反者ハ即チ法ニ依リ嚴重懲  
辦シテ假借セス行政司法各院ヲシテ順照方通令セシム茲ニ令ス

4.3 S 11102 0383

外務省

(丙號)

四月十八日附行政院發河北省政府主席商震及

北平特別市々長何其鞏電報

機密十五日付貴電閱悉セリ中央ハ已ニ各地反日會ニ均シク改メテ救  
國運動會ト爲シ別ニ規則ヲ定ムヘキコトヲ命シタルニ依リ北平天津  
ノ反日運動ハ自然制止セラルヘシ  
行政院十八日印

4.3 S 11102 0382



(戊號)

四月二十四日附外交部通令

濟南事件解決後各地ノ反日運動ハ中央ニ於テ之ヲ勸阻スルコトニ決定シ居ル處各地向日貨ノ検査等ヲ爲スモノアリ右ハ中央勸阻ノ趣旨ニ悖リ且本月十九日第二十五次國務會議ニテハ一切ノ個人或ハ團體ハ非法行爲ヲ以テ他人ノ自由及財産ヲ侵害スルヲ得スト決議シ命令ヲ發布シ居ルニ依リ反日團體ハ速ニ之ヲ勸阻シ消滅セシメラレ度シ

(赤 紙) 1

外 務 省

4.3 S 11102 0384

秘

通商第二課

排日排貨狀況調 (自昭和四年四月二十八日至五月十一日二週間)

(赤 紙) 1

一 運動ノ推移

二 國耻紀念日ノ經過

三 官憲ノ取締及緝留ノ現狀

四 在支邦人經濟界ノ情勢

一 運動ノ推移

各地排日排貨ハ本月ニ入り一般ニ緩和シ來リ日貨ノ検査抑留等積極的活動ハ漸次停止サレムトスル狀況ニ在リ尤モ此間漢口及瀋州ニ於テ邦商貨物奪取事件各一件發生シ又長江沿岸一部小都邑ニ於テハ未タ日貨抑留對邦品取扱支那商制裁等行ハルル模様ナルモ右

外 務 省

4.3 S 11102 0385

ハ排日紛擾過程中ニ於ケル波瀾トモ見ルヘシ  
ニ國恥紀念日ノ經過

國民政府ハ今般國恥紀念日ヲ設定シ其ノ辦法ヲ制定ノ上通電ヲ發セルカ各地ニ於テハ右ニ基キ概本黨部主催ノ下ニ五月三、四、九ノ各日夫レ天レ紀念會ヲ舉行セルモ二三地方ニ於テ比較的注目スヘキ會台ヲ見タル外一般ニ官憲ノ嚴重ナル警戒取締(別項參照)ニ依リ形式的集會及傳單標語宣傳ヲ行ヒタルニ止リ市街游行等ニ出テタルモノハ三四地方ニ過キヌ又メイデー及五七紀念日モ至極平穩ニ經過セリ尙前記國恥紀念法ハ反日工作ノ繼續及生産増加ノ獎勵ヲ目的トスルモ紀念日前後ニ於ケル游行戶外宣傳ヲ嚴禁スルコトヲ原則トナシ居レリ

外務省

4.3 S 11102 0386

官憲ノ取締振

我方出先官憲ハ中央又ハ地方支那官憲ニ對シ其ノ後引續キ排日取締ノ督勵ニ努ムルト共ニ特ニ各種紀念日ニ於ケル事故發生、排日煽揚等ヲ防遏セムカ爲彼方ノ警戒取締ヲ要求セルノミナラス二三ノ未解決案件ニ付テハ絶ヘス嚴重解決方ヲ促シ居レルカ右ニ對シ中央並地方關係官憲ハ何レモ誠意アル態度ヲ示シ例ヘハ中央政府ハ全支ニ亙リ排日取締訓令ヲ發シ地方政府ハ中央政府ノ排日取締訓令ヲ發表スルト同時ニ反日團體ノ反日阻止ノ措置ニ出テ又各種紀念日ニ際シテハ豫メ中央地方協力シテ游行運動等ヲ禁シ當日主要地ニ於テハ戒嚴令ヲ布クカ又ハ多數ノ軍警ヲ派シテ嚴重ナル取締ニ當リ以テ各種紀念會ヲ單ナル屋内集會ニ止メシメ更ニ懸案解

外務省

4.3 S 11102 0387

ノ反日反對顯著トナレリ

外務省

4.3 S 11102 0389

決ニ付テハ階級ノ内情ヲ洩ラシテ敵解ヲ求ムルコトアリ從テ速決  
ヲ期スルコト困難ナルモノアリト雖モ右ニ付テハ既ニ支那側方針  
モ決シ居リ存リニ斡旋奔走スル所アリ  
右ノ結果排日情勢ハ一般ニ衰退ノ迹顯著ニシテ特ニ其ノ推移ニ付  
我方ノ注視セル各種紀念日ノ如キハ前記ノ通三四地方カ形式的游  
行ヲ行ヒタルニ止リ各地何レモ平穩ニ経過セルハ注目ニ値ス尤モ  
地方官憲ト對立シテ民衆指導ニ當レル黨部ハ一部地方ニ於テハ官  
憲ノ方針ト背馳セル態度ニ出テ居レルモ右ハ漸次調整ヲ加ヘラル  
ルモノト思考セラル尙本期間ニ於テ漢口、廣東及汕頭ニ於ケル反  
日會又ハ對日會ハ何レモ黨部ニ接收セラレ漢口以外ハ活動全ク停  
止シ而カモ未タ救國會ニ改組スルニ至ラヌ一方北平ノ如キハ商民

外務省

4.3 S 11102 0388

四 在支邦人經濟界ノ情勢

主要貿易港ニ於テハ官憲ノ態度硬化ニ伴ヒ反日團體ノ活動緩和又ハ停止ヲ見タル結果邦品取扱支那商憲眉ヲ開クニ至リ從ツテ邦人ノ對支那商取引亦常態復歸ニ向ハムトシ商談、倉出シ等良好ナル地方アルモ奧地ニ於テハ検査員等ノ非行繼續セル地方アリ加フルニ主要地黨部方面ノ策勵アルニ於テハ關係地支那商間ニ警戒氣分ヲ生シ爲ニ取引ノ暢達ヲ阻害サルルコトナシトセス上海ノ如キハ其ノ適例ナルヤニ認メラルルモ他方青島ニ於テハ最近奧地需要擦頭ノ結果綿糸布ノ如キハ異常ノ好況振ヲ示シ同地紡績ハ全能力ヲ擧ケテ操業シ漢口ノ如キハ荷捌頗ル活潑トナリ支那商ノ邦船積込漸増綿布ハ反動好況ヲ見セ南支地方ニ於テハ荷役障害全然除去セ

外務省

4.3 S 11102 0390

ラルト共ニ支那商ヨリ商談註文アリ又排日貨比較的盛ナル熱湖等ニ於テモ支那商カ特殊方法ニ依ル邦品輸入ヲ辦スルモノアル等形勢漸次有利ニ展開シ居レルヲ以テ在支邦人經濟界モ時々小波瀾ハ免レサルヘキモ大勢ハ既ニ好轉ニ向ヘルモノト觀測セラル

外務省

4.3 S 11102 0391